

# 令和元年度

## 議会報告会

### アンケート集計結果報告書

### 及び報告会に寄せられた意見等のまとめ



## ～目 次～

|                       |       |
|-----------------------|-------|
| はじめに                  | 1     |
| アンケート集計結果             | 2     |
| （１） 回収率               | 3     |
| （２） 年齢別内訳             | 4     |
| （３） 性別内訳              | 5     |
| （４） 参加回数内訳            | 6     |
| （５） 職業                | 7     |
| （６） 議会報告会に参加して        | 8     |
| （７） ワークショップについて       | 9     |
| （８） 報告会での気づいた点        | 10～12 |
| （９） 次回の「議会報告会」についての希望 | 13～14 |
| （10） 笠岡市議会へのご意見       | 15～16 |
| ワークショップでの結果報告         | 17    |
| （１） 大井公民館（7月22日）      | 18～24 |
| （２） 新山公民館（7月23日）      | 25～27 |
| （３） 笠岡市民会館（7月23日）     | 28～34 |
| （４） 今井公民館（7月24日）      | 35～39 |
| （５） 陶山公民館（7月29日）      | 40～42 |
| （６） 金浦公民館（7月30日）      | 43～47 |
| （７） 吉田文化会館（7月30日）     | 48～50 |
| （８） 神島公民館（8月2日）       | 51～55 |
| むすびに                  | 56～57 |

## は じ め に

今年で8年目となります議会報告会でございますが、今年度取り上げましたテーマは、「どうなる？笠岡の幼保再編」でございます。

ご承知のように、笠岡市の幼保再編については、平成29年11月に「笠岡市幼保一元化のあり方について」が策定され、平成30年7月に「笠岡市就学前教育・保育施設再編計画（素案）」が子ども子育て会議の中で初めて示されました。

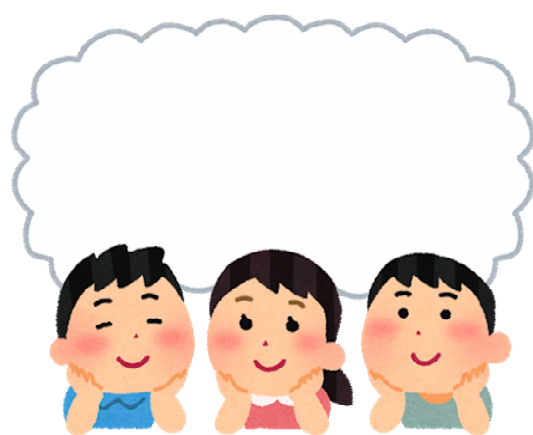
しかし、会議の出席者に対し、担当からこの素案についての十分な説明もなく、また、議会においても、8月の総務文教委員会協議会において報告案件として唐突に説明されたため、担当部局に、素案に対するパブリックコメントの延長と保護者、地域への説明会を行うよう求めました。その結果、16会場計20回の説明会、9月14日まで行われたパブリックコメントでの意見をもとに、平成31年3月末に素案の修正が行われ、「笠岡市就学前教育・保育施設再編計画」が広報かさおか4月号及びホームページに掲載されました。

その間、総務文教委員会等で計画策定までの経過報告をいただいておりますが、3月議会において計画の素案に対する請願書が提出され、採択いたしました。

来年度より、この策定された計画が推進されることとなりますが、あらためて、笠岡市の就学前教育・保育の現状とこの計画について、今年度の議会報告会のテーマとして取り上げさせていただきました。また、参加いただいた皆様からの忌憚のないご意見をお聞かせいただくため、今年度ははじめての試みとしてワークショップ形式で行わせていただきました。

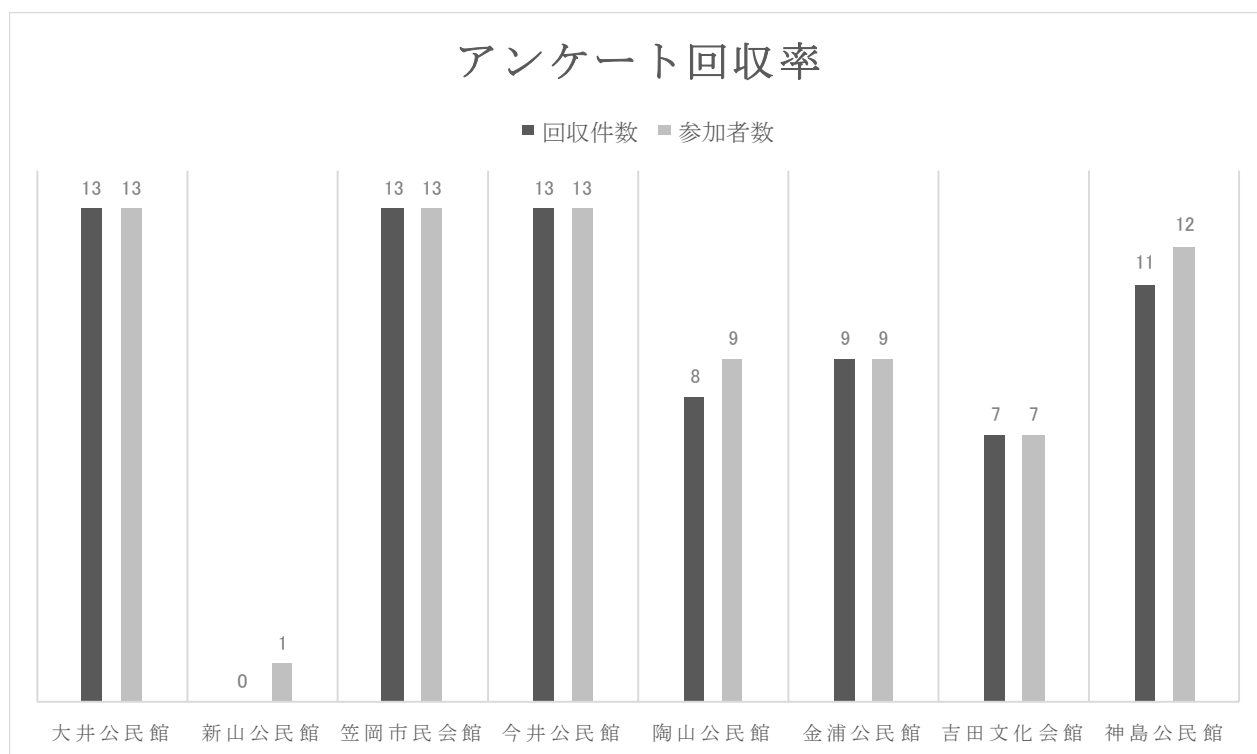
より開かれた議会づくりを目指して、議論を重ね、様々な議会改革を進めてまいりたいと存じますので、今後とも、笠岡市議会の活動に対しご理解くださいますようお願い申し上げます。

# アンケート集計結果



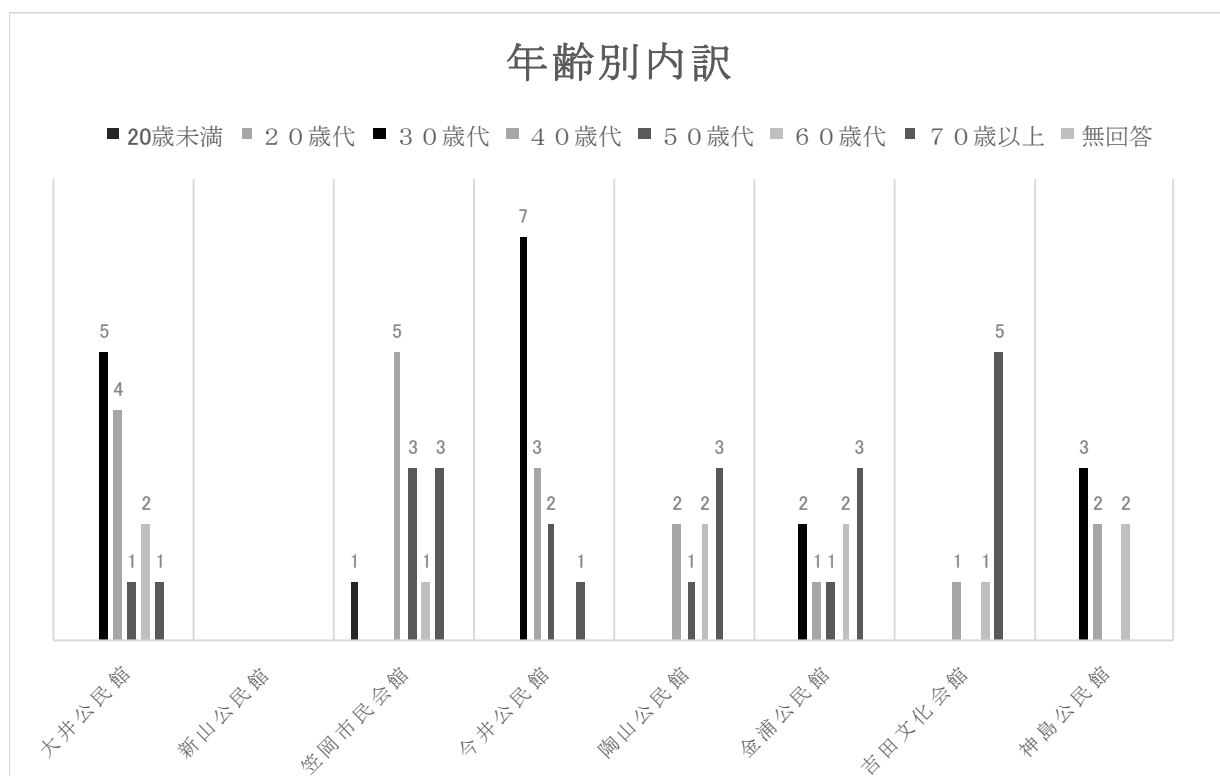
## (1) アンケート回収率

| 開催場所   | 回収件数 | 参加者数 | 回収率    |
|--------|------|------|--------|
| 大井公民館  | 13   | 13   | 100.0% |
| 新山公民館  | 0    | 1    | 0.0%   |
| 笠岡市民会館 | 13   | 13   | 100.0% |
| 今井公民館  | 13   | 13   | 100.0% |
| 陶山公民館  | 8    | 9    | 88.9%  |
| 金浦公民館  | 9    | 9    | 100.0% |
| 吉田文化会館 | 7    | 7    | 100.0% |
| 神島公民館  | 11   | 12   | 91.7%  |
| 合 計    | 74   | 77   | 96.1%  |



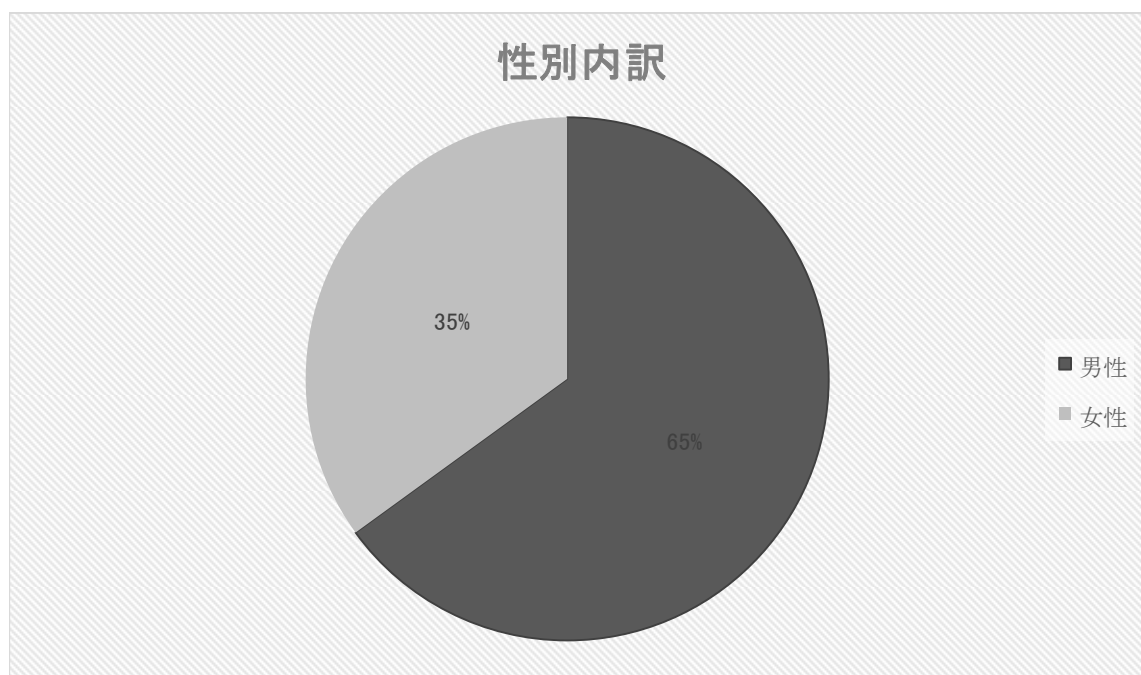
## (2) 年齢別内訳

|       | 大井公民館 | 新山公民館 | 笠岡市民会館 | 今井公民館 | 陶山公民館 | 金浦公民館 | 吉田文化会館 | 神島公民館 | 合計 | 割合     |
|-------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|--------|-------|----|--------|
| 20歳未満 | 0     | 0     | 1      | 0     | 0     | 0     | 0      | 0     | 1  | 1.4%   |
| 20歳代  | 0     | 0     | 0      | 0     | 0     | 0     | 0      | 0     | 0  | 0.0%   |
| 30歳代  | 5     | 0     | 0      | 7     | 0     | 2     | 0      | 3     | 17 | 23.0%  |
| 40歳代  | 4     | 0     | 5      | 3     | 2     | 1     | 1      | 2     | 18 | 24.3%  |
| 50歳代  | 1     | 0     | 3      | 2     | 1     | 1     | 0      | 0     | 8  | 10.8%  |
| 60歳代  | 2     | 0     | 1      | 0     | 2     | 2     | 1      | 2     | 10 | 13.5%  |
| 70歳以上 | 1     | 0     | 3      | 1     | 3     | 3     | 5      | 4     | 20 | 27.0%  |
| 無回答   | 0     | 0     | 0      | 0     | 0     | 0     | 0      | 0     | 0  | 0.0%   |
| 合計    | 13    | 0     | 13     | 13    | 8     | 9     | 7      | 11    | 74 | 100.0% |



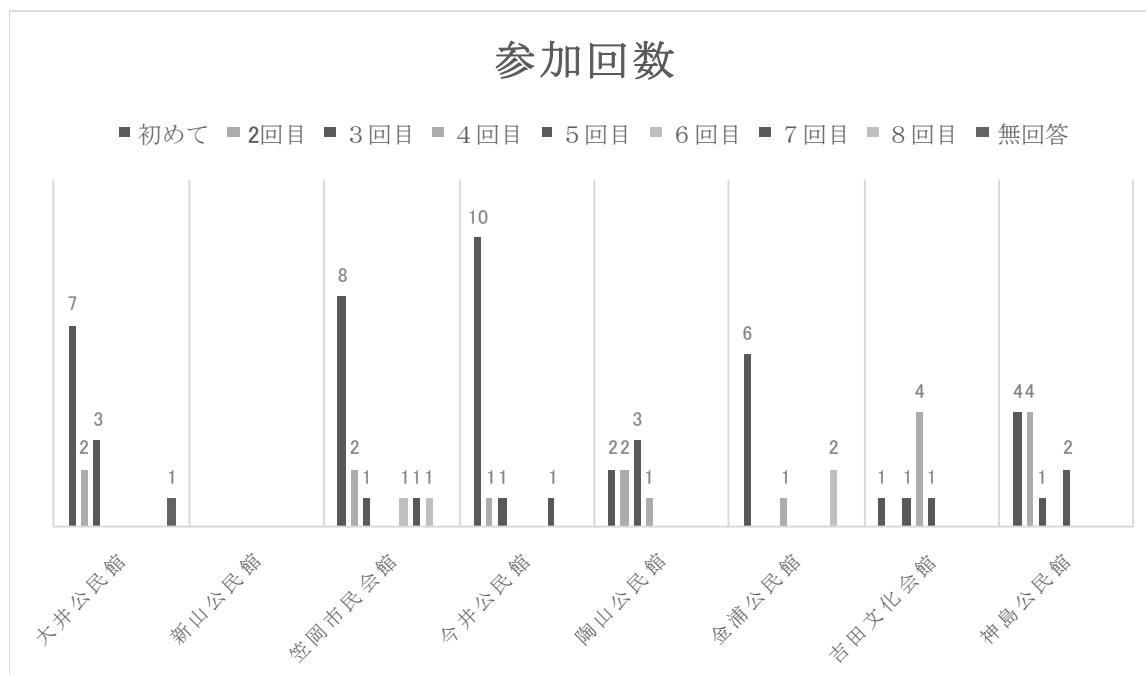
### (3) 性別内訳

|     | 人 数 | 割 合  |
|-----|-----|------|
| 男 性 | 48  | 65%  |
| 女 性 | 26  | 35%  |
| 計   | 74  | 100% |



### (3) 参加回数内訳

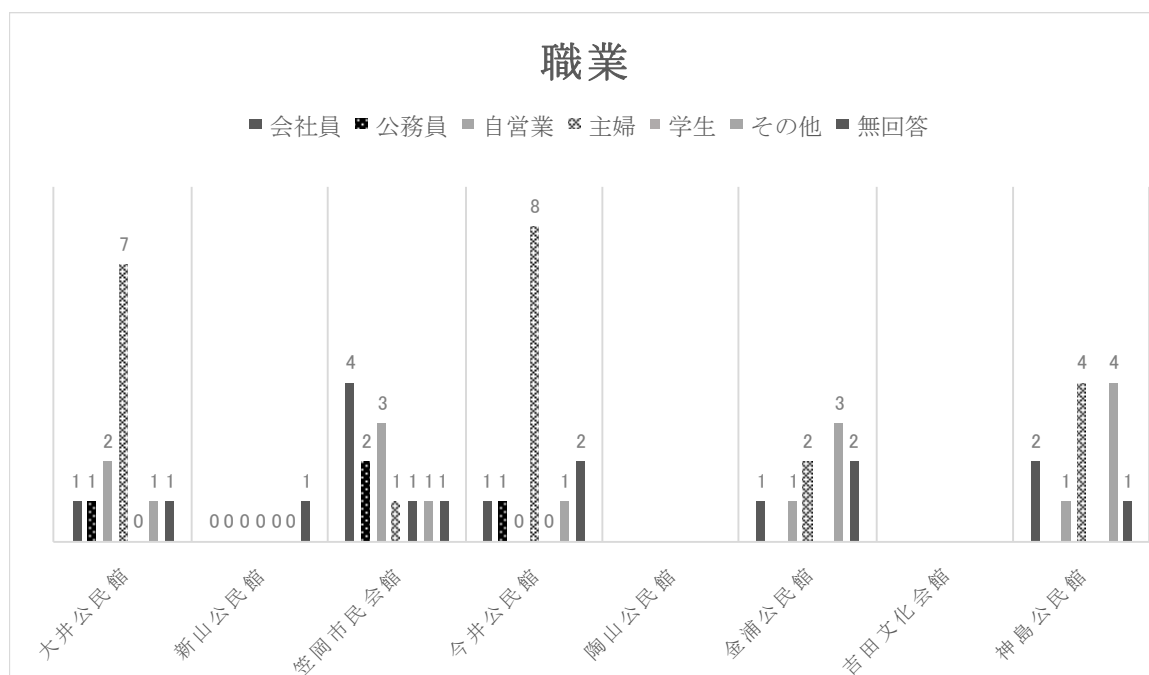
|     | 大井公民館 | 新山公民館 | 笠岡市民会館 | 今井公民館 | 陶山公民館 | 金浦公民館 | 吉田文化会館 | 神島公民館 | 合計 | 割合     |
|-----|-------|-------|--------|-------|-------|-------|--------|-------|----|--------|
| 初めて | 7     | 0     | 8      | 10    | 2     | 6     | 1      | 4     | 38 | 51.4%  |
| 2回目 | 2     | 0     | 2      | 1     | 2     | 0     | 0      | 4     | 11 | 14.9%  |
| 3回目 | 3     | 0     | 0      | 1     | 3     | 0     | 1      | 1     | 9  | 12.2%  |
| 4回目 | 0     | 0     | 0      | 0     | 1     | 1     | 4      | 0     | 6  | 8.1%   |
| 5回目 | 0     | 0     | 0      | 0     | 0     | 0     | 1      | 2     | 3  | 4.1%   |
| 6回目 | 0     | 0     | 1      | 0     | 0     | 0     | 0      | 0     | 1  | 1.3%   |
| 7回目 | 0     | 0     | 1      | 1     | 0     | 0     | 0      | 0     | 2  | 2.7%   |
| 8回目 | 0     | 0     | 1      | 0     | 0     | 2     | 0      | 0     | 3  | 4.0%   |
| 無回答 | 1     | 0     | 0      | 0     | 0     | 0     | 0      | 0     | 1  | 1.3%   |
| 合計  | 13    | 0     | 13     | 13    | 8     | 9     | 7      | 11    | 74 | 100.0% |





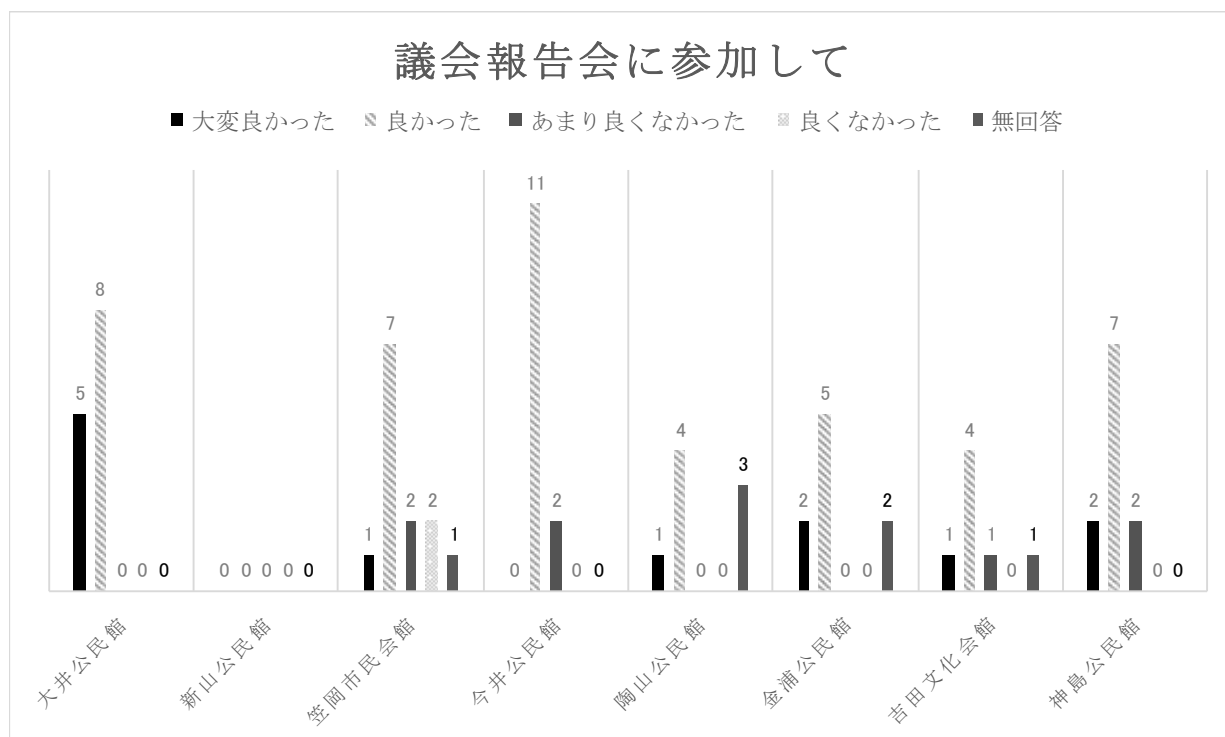
#### (4) 職業

|     | 大井公民館 | 新山公民館 | 笠岡市民会館 | 今井公民館 | 陶山公民館 | 金浦公民館 | 吉田文化会館 | 神島公民館 | 合計 | 割合     |
|-----|-------|-------|--------|-------|-------|-------|--------|-------|----|--------|
| 会社員 | 1     | 0     | 4      | 1     | 2     | 1     | 1      | 2     | 12 | 16.2%  |
| 公務員 | 1     | 0     | 2      | 0     | 1     | 0     | 0      | 0     | 4  | 5.4%   |
| 自営業 | 2     | 0     | 3      | 2     | 1     | 1     | 1      | 1     | 11 | 14.9%  |
| 主婦  | 7     | 0     | 1      | 8     | 0     | 2     | 0      | 4     | 22 | 29.7%  |
| 学生  | 0     | 0     | 1      | 0     | 0     | 0     | 0      | 0     | 1  | 1.4%   |
| その他 | 1     | 0     | 1      | 1     | 4     | 4     | 5      | 4     | 20 | 27.0%  |
| 無回答 | 1     | 0     | 1      | 1     | 0     | 1     | 0      | 0     | 4  | 5.4%   |
| 合計  | 13    | 0     | 13     | 13    | 8     | 9     | 7      | 11    | 74 | 100.0% |



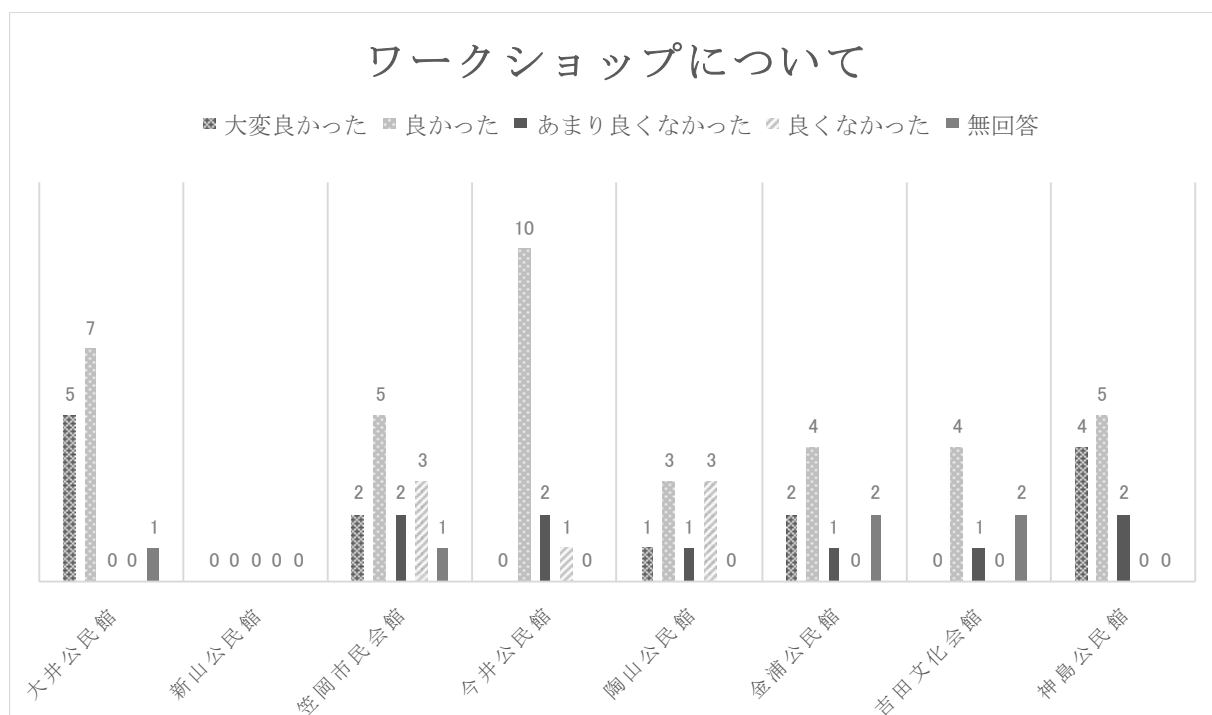
## (5) 議会報告会に参加して

|           | 大井公民館 | 新山公民館 | 笠岡市民会館 | 今井公民館 | 陶山公民館 | 金浦公民館 | 吉田文化会館 | 神島公民館 | 合 計 | 割 合    |
|-----------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|--------|-------|-----|--------|
| 大変良かった    | 5     | 0     | 1      | 0     | 1     | 2     | 1      | 2     | 12  | 16.2%  |
| 良かった      | 8     | 0     | 7      | 11    | 4     | 5     | 4      | 7     | 46  | 62.2%  |
| あまり良くなかった | 0     | 0     | 2      | 2     | 0     | 0     | 1      | 2     | 7   | 9.4%   |
| 良くなかった    | 0     | 0     | 2      | 0     | 0     | 0     | 0      | 0     | 2   | 2.7%   |
| 無回答       | 0     | 0     | 1      | 0     | 3     | 2     | 1      | 0     | 7   | 9.5%   |
| 合 計       | 13    | 0     | 13     | 13    | 8     | 9     | 7      | 11    | 74  | 100.0% |



## (6) ワークショップについて

|           | 大井公民館 | 新山公民館 | 笠岡市民会館 | 今井公民館 | 陶山公民館 | 金浦公民館 | 吉田文化会館 | 神島公民館 | 合 計 | 割 合    |
|-----------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|--------|-------|-----|--------|
| 大変良かった    | 5     | 0     | 2      | 0     | 1     | 2     | 0      | 4     | 14  | 18.9%  |
| 良かった      | 7     | 0     | 5      | 10    | 3     | 4     | 4      | 5     | 38  | 51.4%  |
| あまり良くなかった | 0     | 0     | 2      | 2     | 1     | 1     | 1      | 2     | 9   | 12.2%  |
| 良くなかった    | 0     | 0     | 3      | 1     | 0     | 0     | 0      | 0     | 7   | 9.4%   |
| 無回答       | 1     | 0     | 1      | 0     | 3     | 2     | 2      | 0     | 6   | 8.1%   |
| 合 計       | 13    | 0     | 13     | 13    | 8     | 9     | 7      | 11    | 74  | 100.0% |



## (7) 報告会での気づいた点

- ・もっと多くの人に来てほしいと感じた。
- ・大井幼稚園を大井こども園にして欲しい。
- ・色ペンを用意して欲しい。
- ・関心を持っていただくことはありがたいと思った。
- ・オブザーバーが多いのが気になった。
- ・意見を紙に書くことで、伝えやすいと思った。
- ・幼稚園保護者が固まってしまったので、バラけて座り外の意見も聞くことが出来ればよかった。
- ・付箋の色を分けて「解決策」と「メリット」「デメリット」を分かりやすくしてほしい。
- ・自分の意見を出せる機会となり、良かった。
- ・付箋に、自分の思っていることを正直に書けて良かった。
- ・今回のテーマでメリットは全くうかばなかった。もう少しテーマを増やしてほしい。
- ・一般的、市の在り方についての質問時間が無かったのが淋しかった。
- ・実際に、幼保一元化の対象となる若い保護者さんが来られるような日時を設定してもらいたい。
- ・今回のテーマは乳幼児・子育て中の人しか興味がないかもしれないのですが、質疑応答はテーマとは全く関係ないものになってしまっていて、残念だった。
- ・ワークショップの議論が限定的で論点がずれていた。
- ・もう少し内容を噛み砕いた内容をもraitたい。
- ・必要な資料は出してもらいたい。
- ・場所によってかなりの温度差があると感じた。
- ・ワークショップは議会報告会として広く意見を聞くには適していない。
- ・笠岡が目指す認定こども園の説明でおっしゃられていた①～③の点もスライドにしてほしかった。
- ・1人の方が質問なさっている時、次へ早く進めたいように見えた。ではいつ質問すればいいのですか？ワークショップより前に質問の機会をもうけるべきだと思う。
- ・地域の熱い思いを感じた。それだけにこの会のもち方は、配慮が必要だと感じた。
- ・もう少し時間があると、もっと踏み込んだ話ができたとと思う。表面的な話しかでき

なかった。

- ・ ワークショップだと各自の意見が埋没してしまうので議会報告会としては適当でないと思う。
- ・ 参加人数はどうだったか検討する必要あり。(P R方法等)
- ・ 意見が活発に出て良かった。
- ・ いつどのような形でこの意見を議会で反映させるのかわからなかった。
- ・ 議員がひとりしゃべっていた。
- ・ メリットの明確化を図る。
- ・ 参加の知らせをもっとわかりやすくしてほしい。
- ・ もっと地域など、広く参加の呼びかけが必要。
- ・ 夜は参加しにくい、小さい子がいるので…。
- ・ 出席人数が少なすぎて意見が出にくい。
- ・ P R, 集客(ターゲット)の再検討。
- ・ ワークショップは高齢者には不向き。
- ・ 同じことの繰り返し。
- ・ 幼保だけでなく視野を広げた大きな枠組みの中でどうしたらよいか、どうビジョンを示すべきか？
- ・ 子どもの教育の件ですので、十分協議し、地元の意見を聞く機会を設けて欲しい。
- ・ ワークショップの時間が短い。
- ・ 平日よりも土日の方が良いのでは？
- ・ 開催時間の設定で働いている親であれば子の時間に参加は難しいと思う。
- ・ 説明の時間は長いが、意見交換の時間は短い。(もっと簡単にできないか)
- ・ 幼保の保護者が大勢参加して討論できたら良かった。
- ・ 今までとは違う目線で話が聞けて良かった。
- ・ 改めて当事者が来ないとダメだと感じた。
- ・ メリットやデメリットについて意見を出していくやり方が分かりやすくてよかった。
- ・ いろいろな意見が聞けて良い会だった。
- ・ 地域の人々がこのような会に入れてよかった。
- ・ 出席者が少ない、広報、地元組織の利用。
- ・ 進行を急ぎすぎ。
- ・ 市の流れを知ることが出来た。
- ・ 現在に至るまでに 20 数年かかったが、認定され安心した。

- ・それぞれ違う立場，視点からの意見が出て参考になった。
- ・ワークショップ後に参加者から感想や意見を聞いてはどうか？
- ・今回はテーマを絞っているので分かりやすいと思うが，近況の報告がほしい。
- ・目先の現象を中心に話すのも良いが根本の原因も追究すべきでは？
- ・議会のテーマが知らなかったのでワークショップに提案ができなかった。

## ( 8 ) 次回の「議会報告会」についての希望

---

- ・市民の声をたくさん取れる手法をしてほしい。
- ・大井に幼稚園かこども園にして残してほしい。
- ・生の声を包み隠さず話してほしい。
- ・今回の話し合いについての結果等。
- ・市の問題点の進捗状況。
- ・市民の関心が高い内容。
- ・市議の本音を聞きたい。
- ・ちゃんと報告会をしてほしい。
- ・今回足りなかった資料をすべてパワーポイントにしてもう一度同じ内容をしてほしい。
- ・何のためにこの会が開かれているのか目的をしっかりと最初に示す必要があるのではないか。最後に市に伝えると言われても戸惑う。ただのワークショップの会かと思っただ。
- ・災害への対応等の施策について。
- ・地域活性化。
- ・小学校の統廃合について。
- ・一歩進んだ話しがしたい。
- ・笠岡市人口減少について施策とその効果について。
- ・笠岡市の今後の基本方針。
- ・懸案事案について、ワークショップ形式で開催。
- ・地域に密着した内容。
- ・災害等の対策について詳細に取り上げて欲しい。
- ・笠岡市の発展の為バリバリ頑張ってください。
- ・本音を聞いてみたい。
- ・市民の代表者としてよろしくお願いします。
- ・議員の方が話し合いの中、ずっと電子端末を見ているのはどうかと思う。議員の方にも本気で参加していただきたい。
- ・ワークショップが目的なのか、議題が目的なのかははっきりわかりづらい。議題の為のワークショップとなっていないように思う。又、ここで話したことは他の場で

は口外しないなど約束をする必要あるのではないか？

- ・ワークショップの内容を市に意見として届けるなら、最初にそのことをはっきり言って欲しかったし、この短い時間での話では、深い内容にはなっていないと思う。
- ・来年度以降も続けて下さい。
- ・ワークショップ形式で。
- ・地域全体に報告会がある旨連絡できるよう配慮願いたい。
- ・もっと話を聞いてほしい。



## ( 9 ) 笠岡市議会へのご意見

---

- ・ 今回のエリアについて次回は検討してほしい。
- ・ 延期，再計画を展望できるようにしてほしい。
- ・ 市民の声が，市政にしっかり反映するようによろしくをお願いします。
- ・ 市の『計画』についての説明会で，各幼稚園にて話されている内容が違うように思う。例えば大島では園全体の人数と大井では，各クラスの人数定員（これ以上いないとつぶされる定員）が違っている。各地域でどういう説明をされているのか市議会で，確認してほしい。
- ・ 大井はとてもいい地域だと思うので，このまま幼稚園が残ってくれるといいなと思う。
- ・ 先月，市主催の説明会があり，「もう計画が変わることはない」と言われたが，今日の地域の声が届いて変わるようなことがあるのか不安はあるが届けて欲しい。
- ・ なかなか議員の方々と話す機会がないので，とても良い時間でした。幼稚園の保護者として，まだまだ納得いかないことが多いです。また子育てをする私たちにとって不安なことはたくさんあります。笠岡の，窓口は駅だけでなく，インターを忘れて欲しくありません。車社会の子育て世代は，使いません。など，色々と考えていただきたいと思います。
- ・ ワークショップ形式で，活発な意見が良かった。漸進的，建設的な意見が多かった。
- ・ 地域全体に報告会がある旨連絡できるよう配慮願いたい。
- ・ 今日出た意見に関して，いい解決方法を見つけて欲しい。
- ・ このワークショップの結果を年内議会へ出してほしい。
- ・ 8月の最終案に1つでも盛り込んでほしい。
- ・ 市政は車の車輪たる市長と議会の統一性が求められる。批判だけでなく，理解と話し合いの充実を。
- ・ もめている市議会は進まない。頼りない。
- ・ 幼稚園の預かり時間の充実，延長を早急に検討していただき，人数の確保，保護者の希望に答えていくことになり，地域の子供のために地域が協力できるのではないかな。ただ募集延長だけでは不十分に思う。よろしくお願いします。
- ・ 笠岡のメリットをなぜ活かさないのか？現状の変更取組をせず，縮小な対応だけをするのは未来を見ていない。
- ・ 公立幼稚園の条件整備を早急にしていただきたい。私立保の預り時間19時までと

か、朝 7 : 0 0 ~ とか、公立幼は 1 7 : 0 0 まで、料金では 1 ヶ月 2 0 0 0 円 (私)、1 回 4 0 0 円 (公) など。幼保の教育理念の違いはあると思うが、保護者のニーズ、状況を判断していただき、公立幼の受け入れ条件を検討していただきたい。

- ・ 夜間、若い人はなかなか出席できない。
- ・ 市民の声を聴いてほしい。
- ・ 毎回参加者が多くない。もっと早く予定して、多くの参加者があれば…。
- ・ P R 不足
- ・ 横江幼において、 1 1 月の募集までに地域型のすばらしい幼稚園の理解をいただくために、活動の状況の理解が深まる資料を作って、地域に配布し取り組むことにしています。地域としては地域の灯を消したくない思いが強くあります。各学年 1 5 人を目標に取り組みたいです。
- ・ 議会報告会だけでなく、市長とも話ができる場をつくってほしい。市民に開かれた市会でありたい。
- ・ 地域の方も一緒になって議論できる場をまた設けてほしい。
- ・ 世代を越えた声が集まったと思うので早急に取りまとめて声を形にしてもらいたい。
- ・ ワークショップでの解決策が、必ずしも民意であるとは思わないので、しっかりくみ取ってほしい。
- ・ 市議の皆様方、それぞれの地域の発展に頑張ってください。
- ・ 少数意見、デメリットを重点的に話し合ってほしい。当事者の立場に立って議論してほしい。

## ワークショップでの結果報告



笠岡市議会報告会実施結果報告書

|             |                                                                                            |
|-------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|
| 開催日時        | 令和元年 7 月 22 日（月） 19：00～20：30                                                               |
| 開催場所        | 大井公民館                                                                                      |
| 出席議員        | 森岡聡子，藤井義明，田口忠義，東川三郎，井木守                                                                    |
| 参加者数        | 13 人                                                                                       |
| テーマ<br>ワーク  | <p>1． 幼保一体化に伴うメリット<br/>意見記録票（別紙 1）のとおり</p> <p>2． 幼保一体化に伴うデメリットと解決策<br/>意見記録票（別紙 2）のとおり</p> |
| その他<br>特記事項 | ・ 特になし                                                                                     |

テーブル番号： 大井 1

| ワークテーマ：幼保一体化に伴うメリット |        |
|---------------------|--------|
| 分類                  | 意見     |
|                     | メリットなし |

テーブル番号： 大井 1

| ワークテーマ：幼保一体化に伴うデメリットと解決策（案） |                                                                                                                                                                                                                                                                                  |                                                                                                                                                                                                                                             |
|-----------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 分類                          | 意見                                                                                                                                                                                                                                                                               | 解決策（案）                                                                                                                                                                                                                                      |
| 1.定住者減少                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・人口減少</li> <li>・定住者減少</li> <li>・定住不足</li> <li>・ますますの過疎化が予想される</li> <li>・過疎化促進</li> <li>・これからの定住が見込めない</li> <li>・地域に施設がないと若い人が住んでくれない</li> </ul>                                                                                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家子育て世代向けにおしゃれにリフォームする</li> <li>・インターをもっと生かす</li> <li>・駅ではなくインターを活性化</li> <li>・魅力ある地域にする</li> <li>・子どもを連れて遊びに行けるような場所</li> <li>・田舎の良さを大切に</li> <li>・地域の情報発信</li> <li>・大井の子育てしやすい環境の魅力発信</li> </ul> |
| 2.地域、異世代交流の減少               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の方たちとのかかわり(あいさつ等も含めて)</li> <li>・小さい子どもが減ると地域が衰退する</li> <li>・地域の衰退</li> <li>・交流がなくなる，子ども，親，お年寄り</li> <li>・地域の方に子どもの顔を覚えてもらえない</li> <li>・地域の方々との交流の減少</li> <li>・異世代の交流がなくなる</li> <li>・地域で子どもを見かけることもなくなる</li> <li>・自分の育っている地域</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・公民館や幼保小主催の企画の参加者を増やす</li> <li>・地域行事への参加</li> <li>・地域が関わる行事に積極的に参加</li> <li>・今まで以上に交流会を増やす</li> <li>・小学校などにも地域の情報を行う</li> <li>・交流(促進)を大切にする，子どもと地域と(誰が?)</li> </ul>                                  |

|           |                                                                                                                                                              |                                                                                                                                           |
|-----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|           | とともに成長できない                                                                                                                                                   |                                                                                                                                           |
| 3.小学校との連携 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学区なくなると小学校に上がるときの友だちとの関係</li> <li>・小学校との連携</li> </ul>                                                                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・他地域の施設に通園しても現状の行事を保つ</li> </ul>                                                                   |
| 4.その他     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災</li> <li>・PTA 役員負担</li> <li>・歩いて登園する機会がなくなる</li> <li>・母と先生との交流</li> <li>・時間的負担</li> <li>・離れることにより経済的負担</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・水害などつつみかくさず考え直す場所を</li> <li>・送迎バス，スクールバスの運用</li> <li>・方針として幼稚園の保護者とのコミュニケーションを大切にしてほしい</li> </ul> |

テーブル番号： 大井 2

| ワークテーマ：幼保一体化に伴うメリット |                                      |
|---------------------|--------------------------------------|
| 分類                  | 意見                                   |
| 1.施設の充実             | ・施設が充実につながる                          |
| 2.集団としての教育          | ・集団としての教育ができる<br>・多人数による教育環境，人間関係の育成 |
| 3.その他               | ・少子化で統合もやむなしか，合理的になる(教育の向上)          |



テーブル番号： 大井 2

| ワークテーマ：幼保一体化に伴うデメリットと解決策（案） |                                                                                                                                                                                   |                                                                                                                                                                                             |
|-----------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 分類                          | 意見                                                                                                                                                                                | 解決策（案）                                                                                                                                                                                      |
| 1.地域との関係                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちと地域の交流がなくなる(再編後の地域との交流は)</li> <li>・地元との連携、幼小の連携が×</li> <li>・地元の子どものイベントの減少する可能性がある</li> <li>・地域の交流</li> </ul>                        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の大きな行事(納涼祭、運動会、フェスティバル等へ)参加できるよう年間計画に入れる。</li> <li>・園児の散歩(吉田川沿い)に来てほしい</li> <li>・各こども園での笠岡市のイベント参加</li> <li>・地域の行事が多くあるので、知己の交流を大切にしたい</li> </ul> |
| 2.地域の衰退                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・生まれた地域に幼愛着がなくなるのではない</li> <li>・新山自治会がいついのように地元の活性化×</li> <li>・子どもを産むことに躊躇するようになるかも</li> <li>・笠岡幼稚園に大井・今井が統合されたら、大井は過疎化するのがこわい。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・各地区でのこども園</li> <li>・若竹保育園と協議して幼稚園に来てもらう</li> <li>・再編の取り消し</li> <li>・共働き世帯への対応、幼稚園の預かり保育の充実</li> <li>・子育て世代への福祉充実、施策</li> <li>・園児を増やす</li> </ul>     |
| 3.その他                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・大井幼稚園と笠岡幼稚園を残すのは絶対不可能ですか？</li> <li>・子ども園になるのは幼稚園児が0人になってからでもいいのではな</li> </ul>                                                             |                                                                                                                                                                                             |

|  |                                                                                                                                                                                                                                                                |                                                                                                                                                          |
|--|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|  | <p>いですか？残せるのなら残してほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども園化は OK, その他の園は, そのまま存続</li> <li>・遠くの園に通わなければいけない</li> <li>・施設の再利用をどうするか</li> <li>・声が形にならない</li> <li>・地域の保護者の声を十分反映したものではない。</li> <li>・議会として, (延期)(再計画)をする気持ちの強さはどうか、地域の子どもは地域で</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・各地区で送迎バスの運行</li> <li>・通うことに対する意見交換(受け入れ実施)</li> <li>・(施設)の最終形(案)の提示と討論会実施</li> <li>・大井幼稚園を残せるように抗議したい</li> </ul> |
|--|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

笠岡市議会報告会実施結果報告書

|               |                                                                                                      |
|---------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 開催日時          | 令和元年 7 月 23 日（火） 19：00～20：30                                                                         |
| 開催場所          | 新山公民館                                                                                                |
| 出席議員          | 天野喜一郎，樋之津倫子，妹尾博之，蔵本隆文                                                                                |
| 参加者数          | 1 人                                                                                                  |
| テーマ<br>ワーク    | <p>1． 幼保一体化に伴うメリット<br/>意見記録票（別紙 1）のとおり</p> <p>2． 幼保一体化に伴うデメリットと解決策<br/>意見記録票（別紙 2）のとおり</p>           |
| そ の 他<br>特記事項 | <p>参加人数が 1 人であった。</p> <p>1． 廃止が決まっているのに，議会が何を話すんだ，という意見が多いと聞いた。</p> <p>2． 手分けして，参加を募るようにすべきであった。</p> |

テーブル番号： 新山 1

| ワークテーマ：幼保一体化に伴うメリット |                                                                                                                                |
|---------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 分類                  | 意見                                                                                                                             |
| 1.適正な集団規模           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・人数が増えることで、集団の教育が充実する</li> <li>・友達が多くなる</li> </ul>                                      |
| 2.広域性               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の地区以外の子ども園に行くことで、両方の友達ができる</li> <li>・他の地区に目を向けることができる</li> <li>・広域の交流ができる</li> </ul> |
| 3.システム              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・親の労働環境に左右されない</li> <li>・修学教育から、中学まで一貫教育ができる</li> </ul>                                 |

テーブル番号： 新山 1

| ワークテーマ： 幼保一体化に伴うデメリットと解決策（案） |                                                                                                                          |                                                                                                                               |
|------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 分類                           | 意見                                                                                                                       | 解決策（案）                                                                                                                        |
| 1.システム                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・同じ教育方針なのに園で過ごす時間が異なる</li> <li>・幼保の良いところ取りは無理</li> <li>・保護者会の活動に影響がある</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども園の中で、幼保を分ける</li> <li>・幼保の教育の差が出るのでは、という不安解消のためには、子ども園を長年行っている所からデータをもらう</li> </ul> |
| 2.通園                         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・通園距離が長くなる</li> <li>・通園時間がかかる</li> <li>・安全性の問題</li> <li>・広域になることで送迎が大変</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・スクールバスの設置</li> </ul>                                                                  |
| 3.環境                         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域での交流が少なくなる</li> <li>・施設が無くなるので淋しい</li> </ul>                                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設が無くなって、子どもが増えて必要となった時のために、用地は市有地のままにしておく</li> <li>・今のまま据え置く</li> </ul>              |

笠岡市議会報告会実施結果報告書

|               |                                                                                                                                                          |
|---------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 開催日時          | 令和元年 7 月 23 日（火） 19：00～20：30                                                                                                                             |
| 開催場所          | 市民会館 第1会議室                                                                                                                                               |
| 出席議員          | 森岡聡子，藤井義明，田口忠義，東川三郎，井木守                                                                                                                                  |
| 参加者数          | 13 人                                                                                                                                                     |
| テーマ<br>ワーク    | <p>1．幼保一体化に伴うメリット<br/>意見記録票（別紙1）のとおり</p> <p>2．幼保一体化に伴うデメリットと解決策<br/>意見記録票（別紙2）のとおり</p>                                                                   |
| そ の 他<br>特記事項 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・よくわからない，テーマである。</li> <li>・一方的に打ち切るのか，その他の意見については聞かないのか，等の意見があった。</li> <li>・参加人数について，少ないのではないかと意見があった。</li> </ul> |

テーブル番号： 市民会館 1

| ワークテーマ： 幼保一体化に伴うメリット |                                                                                                                |
|----------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 分類                   | 意見                                                                                                             |
| 1.人数の確保              | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 集団の確保</li><li>・ 集団生活が身につく</li><li>・ ある程度の児童数がいないと保育・教育が成立しない</li></ul> |
| 2.管理                 |                                                                                                                |
| 3.その他                |                                                                                                                |

テーブル番号： 市民会館 1

| ワークテーマ：幼保一体化に伴うデメリットと解決策（案） |                                                                                                                                                                     |                                                                                                                                  |
|-----------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 分類                          | 意見                                                                                                                                                                  | 解決策（案）                                                                                                                           |
| 1.地域との関係                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域が廃れる</li> <li>・地域が元気がなくなりそう</li> <li>・地域による格差が得きる(住民の不公平感)</li> <li>・遠くの園に通わなければいけないくなる</li> <li>・施設の再利用をどうするか</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設は地域で有効利用する</li> <li>・干拓に1園にまとめる(マンモス園)</li> <li>・民間保育園にすべて任せる</li> </ul>               |
| 2.その他                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育士の数が減らせる</li> <li>・子どもの数が減ることの結果</li> </ul>                                                                               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・園の存続</li> <li>・子どもの数を確保する</li> </ul> <p>①施設の地域利用<br/>②まとめるか、すべてなくすか<br/>③市立保育園の存続・維持</p> |



テーブル番号： 市民会館 2

| ワークテーマ：幼保一体化に伴うメリット |                                                                                                                                                         |
|---------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 分類                  | 意見                                                                                                                                                      |
| 1.施設の充実             | <ul style="list-style-type: none"><li>・施設が充実する</li><li>・集約することで子ども、園の充実</li><li>・集団としての教育</li><li>・再編整備(改革)をどしどし進めてほしい。</li><li>・地域で個別の場ができる。</li></ul> |
| 2.集団としての教育          |                                                                                                                                                         |
| 3.その他               |                                                                                                                                                         |

テーブル番号： 市民会館 2

| ワークテーマ：幼保一体化に伴うデメリットと解決策（案） |                                                                                                                                                 |                                                                                                      |
|-----------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 分類                          | 意見                                                                                                                                              | 解決策（案）                                                                                               |
| 1.施設                        | ・廃園後の施設の使い道が決まっていない                                                                                                                             | ・地域の施設として存続する                                                                                        |
| 2.通園距離                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・交通に対する親の負担増</li> <li>・子どものいる家族にしては遠くなると大変だと思ふ</li> <li>・地域間のつながりが薄くなる</li> <li>・声が届かない(行政主導)</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・スクールバス（周遊）</li> <li>・地域行事の体験</li> <li>・声に合わせた施設整備</li> </ul> |
| 3.格差                        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・公立と私立園への格差が発生するのでは</li> <li>・民間との差別化わかりづらい</li> </ul>                                                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・公設，民間，情報開示</li> <li>・スクールバス</li> </ul>                       |

テーブル番号： 市民会館 3

| ワークテーマ：幼保一体化に伴うメリット |                                                                                                                      |
|---------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 分類                  | 意見                                                                                                                   |
| 1.地域の人の施設有効利用       | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 地域の人が自由に敷地を利用できる</li><li>・ 交通渋滞がなくなる</li><li>・ 事故減</li></ul>                 |
| 2.人件費削減             | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 施設や設備にお金を使わなくてよい</li><li>・ 人件費，施設維持(費)の減</li></ul>                           |
| 3.集団規模確保            | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 集団の人数が確保</li><li>・ 子どもが生き生きと主体的に遊ぶことができる</li><li>・ 年齢別に保育を行うことができる</li></ul> |

| ワークテーマ： 幼保一体化に伴うデメリットと解決策（案） |                                                                                                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                    |
|------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 分類                           | 意見                                                                                                                                                                                                                                     | 解決策（案）                                                                                                                                             |
| 1.地域連携の<br>難しさ               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学区の小学校との連携ができない</li> <li>・地域で育ってほしい子ども、再編でそれができない</li> <li>・地域の人と子どもの交流の場がなくなる</li> <li>・地域連携ができなくなる<br/>高齢者<br/>施設<br/>未就園<br/>地域行事</li> <li>・子どもの声が地域になくなる</li> <li>・地域行事との連携が難しい</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域力，地域を意識させる</li> <li>・ことある度に，横江幼稚園のすばらしいところをアピールしていく</li> <li>・地域の中へ横江幼稚園を守ろうという看板を多く出して意識を高める</li> </ul> |
| 2.通園距離                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・園までの距離が遠くなってしまう</li> <li>・通園距離が長くなり子どもが歩いていけない</li> <li>・場所によっては送り迎えができなくなるかもしれない</li> </ul>                                                                                                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・スクールバス</li> <li>・スクールバスで送迎</li> </ul>                                                                      |
| 3.その他                        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・残る園、再編される園の条件を同じにしてほしい，人数を確保するため</li> </ul>                                                                                                                                                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校と同じように地域で行く園を決る</li> <li>・子育て人口を増やす</li> <li>・市の政策と連動して計画をすすめる（小学校の再編計画、小中一貫教育、定住促進など）</li> </ul>       |

笠岡市議会報告会実施結果報告書

|               |                                                                                            |
|---------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|
| 開催日時          | 令和元年 7 月 2 4 日（水） 1 9 : 0 0 ~ 2 0 : 3 0                                                    |
| 開催場所          | 今井公民館                                                                                      |
| 出席議員          | 天野喜一郎，樋之津倫子，蔵本隆文                                                                           |
| 参加者数          | 1 3 人                                                                                      |
| テーマ<br>ワーク    | <p>1 .幼保一体化に伴うメリット<br/>意見記録票（別紙 1）のとおり</p> <p>2 .幼保一体化に伴うデメリットと解決策<br/>意見記録票（別紙 2）のとおり</p> |
| そ の 他<br>特記事項 | <p>開催時間が，子育て中の方には，来づらい時間帯であった。<br/>年配の方にも、声掛けをしてほしかった、と言われた。</p>                           |

テーブル番号： 今井 1

| ワークテーマ：幼保一体化に伴うメリット |                                                                                                                           |
|---------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 分類                  | 意見                                                                                                                        |
| 1.教育環境              | <ul style="list-style-type: none"><li>・ クラスの人数が増える</li><li>・ 教育の質の向上</li><li>・ 多くの中で育つのは良い</li></ul>                      |
| 2.システム              | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 幼稚園でも夕方まで預かってもらえる</li><li>・ 働くお母さんが，子どもを預けやすくなる</li><li>・ 親の就業形態を変更しやすい</li></ul> |

テーブル番号： 今井 1

| ワークテーマ：幼保一体化に伴うデメリットと解決策（案） |                                                                                                                              |                                                                                                                       |
|-----------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 分類                          | 意見                                                                                                                           | 解決策（案）                                                                                                                |
| 1.通園                        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・遠くなる</li> <li>・通学に距離がある</li> <li>・通園が遠くなる可能性がある</li> </ul>                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・通勤の途中の子ども園にする</li> </ul>                                                      |
| 2.教育環境                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・私立、公立の選択の問題</li> <li>・入園希望者が、園によって偏るのでは</li> <li>・幼、小の連携が無くなる</li> </ul>             |                                                                                                                       |
| 3.行政関連                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・効率化（財政面）という市のための政策に思える</li> <li>・早く決めないと、保護者は不安。先が見通せない</li> <li>・空き地が増える</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・金銭面でのメリットを表に出せば良くなるのでは</li> <li>・地元での話し合いをじっくりする</li> <li>・土地の有効利用</li> </ul> |
| 4.地域との関連                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の特色が出しにくい。地域への愛情が薄れる</li> <li>・なくなるのが淋しい</li> <li>・地域の活気が無くなる</li> </ul>           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・少人数でも良いのでは</li> <li>・今井の良いところ</li> </ul>                                      |

テーブル番号： 今井2

| ワークテーマ：幼保一体化に伴うメリット |                                                                                                                                                  |
|---------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 分類                  | 意見                                                                                                                                               |
| 1.教育環境              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・人数が増えて良い</li> <li>・多人数によって、出来ることが増える</li> <li>・たくさんの子どもと一緒に生活できる</li> <li>・活気が生まれる</li> </ul>            |
| 2.システム              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・働く親が、仕事の事を考えずに修学前教育が受けられる</li> <li>・仕事をしやすくなる</li> <li>・母親の生き方の選択肢が広がる</li> <li>・一時預かりの利用ができる</li> </ul> |
| 3.環境                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・雇用が増える</li> <li>・他の地域の情報が入る</li> </ul>                                                                   |



テーブル番号： 今井 2

| ワークテーマ：幼保一体化に伴うデメリットと解決策（案） |                                                                     |                                                                   |
|-----------------------------|---------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------|
| 分類                          | 意見                                                                  | 解決策（案）                                                            |
| 1.通園                        | ・通えない人が出る                                                           | ・通園バス                                                             |
| 2.教育環境                      | ・きめ細やかな保育が出来ない<br>・増えすぎて先生の目が届かない<br>・先生と話す時間が減るのでは                 | ・学期ごとでなく、月に1回ぐらいで懇談をし、先生と話す機会を増やす<br>・副担任をつける<br>・1号2号認定の時間を同じにする |
| 3.システム                      | ・小学校との連携が取れるのか<br>・PTAはどうなるのか<br>・保育園が不安<br>・1号2号の子どもたち、保護者同士の交流が不安 | ・すべての3歳児までを親が見るよう国が法整備<br>・日曜参観と園庭開放を増やす                          |
| 4.地域との関連                    | ・廃園の建物は、どうなるのか<br>・地域との交流は？<br>・学区を超えて生活することになると、地域とのつながりが薄くなる      | ・放課後児童クラブにする<br>・老人ホームにする<br>・異なる地域を知るイベントを作る                     |

笠岡市議会報告会実施結果報告書

|               |                                                                                              |
|---------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|
| 開催日時          | 令和元年 7 月 2 9 日（月） 1 9 : 0 0 ~ 2 0 : 3 0                                                      |
| 開催場所          | 陶山公民館                                                                                        |
| 出席議員          | 山本俊明，馬越裕正，大本益之，斉藤一信，大山盛久                                                                     |
| 参加者数          | 1 0 人                                                                                        |
| テーマ<br>ワーク    | <p>1 . 幼保一体化に伴うメリット<br/>意見記録票（別紙 1）のとおり</p> <p>2 . 幼保一体化に伴うデメリットと解決策<br/>意見記録票（別紙 2）のとおり</p> |
| そ の 他<br>特記事項 |                                                                                              |

テーブル番号： 陶山 1

| ワークテーマ：幼保一体化に伴うメリット |                                                                                                                                                                                        |
|---------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 分類                  | 意見                                                                                                                                                                                     |
| 1.学校内で子供が賑やかに活動     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ クラス人数が充実</li> <li>・ 運動会等行事がやりやすい</li> <li>・ 子供たちの切磋琢磨が可能</li> <li>・ 多数との交流が可能</li> <li>・ 子供同士のかかわりの中で人格が作られる</li> <li>・ 集団教育の場が出来る</li> </ul> |
| 2.地域を超えて子どもの人間関係    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各小学校へ上がった後，中学での再会がスムーズ</li> <li>・ どちらか一方では出会えなかった可能性アップ</li> <li>・ 陶山地区は城見に近いので良い。</li> </ul>                                                 |
| 3.施設の跡地利用が可能        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 跡地利活用の可能性アップ</li> </ul>                                                                                                                       |
| 4.その他               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 園を通じて地域がまとまる</li> <li>・ 地域に子供の声が響くと活性化する</li> <li>・ 小人数だと一人一人に目が行き届く</li> </ul>                                                               |

テーブル番号： 陶山 1

| ワークテーマ：幼保一体化に伴うデメリットと解決策（案） |                                                                                                                                                                                                                            |                                                                                                                                                                  |
|-----------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 分類                          | 意見                                                                                                                                                                                                                         | 解決策（案）                                                                                                                                                           |
| 1.地域が寂しい                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域間交流の場がなくなる</li> <li>・子供たちの声が聞けない</li> <li>・地域のことが学びにくい</li> </ul>                                                                                                                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・もっと施設を増やす</li> <li>・幼小中高一貫校</li> <li>・公民館行事を充実させる</li> <li>・地域の行事に外から招く</li> <li>・幼稚園の預かり時間を延長する。保護者のニーズに合わせる</li> </ul> |
| 2.通園が不便                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・勤務先が逆方向の人には交通渋滞が起こる県道3号線はいやではないか</li> <li>・施設が遠くなり送り迎えが苦になる</li> <li>・再編されると通園通所に時間が掛かる</li> <li>・遠くなる利便性の低下</li> </ul>                                                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・試験的にやってみる</li> <li>・地域型一貫校（支え合える学校）</li> <li>・通園バスの運行</li> <li>・スクールバス・周遊バス</li> </ul>                                   |
| 3.その他                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・再編が施設の老朽化なのかわからない</li> <li>・募集期間延長の条件（預かり）の延長を整備し保護者のニーズを考える</li> <li>計画が保護者のニーズにこたえる形になっていない</li> <li>・0～3歳まで預けるところがなくなる</li> <li>・幼保なければ小学校必要ない</li> <li>・幼保の所在地域のみ発展</li> </ul> |                                                                                                                                                                  |

笠岡市議会報告会実施結果報告書

|               |                                                                                            |
|---------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|
| 開催日時          | 令和元年 7 月 3 0 日（火） 1 9 : 0 0 ~ 2 0 : 3 0                                                    |
| 開催場所          | 金浦公民館                                                                                      |
| 出席議員          | 奥野泰久，仁科文秀，坂本公明，原田てつよ，大月隆司，大本邦光                                                             |
| 参加者数          | 9 人                                                                                        |
| テーマ<br>ワーク    | <p>1． 幼保一体化に伴うメリット<br/>意見記録票（別紙 1）のとおり</p> <p>2． 幼保一体化に伴うデメリットと解決策<br/>意見記録票（別紙 2）のとおり</p> |
| そ の 他<br>特記事項 |                                                                                            |

テーブル番号： 金浦 1

| ワークテーマ：幼保一体化に伴うメリット |                                                                                  |
|---------------------|----------------------------------------------------------------------------------|
| 分類                  | 意見                                                                               |
| 1.適正な集団規模           | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 今より通園する人数が増える</li><li>・ 友達が増える</li></ul> |

テーブル番号： 金浦 1

| ワークテーマ：幼保一体化に伴うデメリットと解決策（案） |                                                                                                                                                |                                                                                                         |
|-----------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 分類                          | 意見                                                                                                                                             | 解決策（案）                                                                                                  |
| 1.通園                        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・通園に時間がかかる</li> <li>・希望する園に行けなくなる</li> <li>・幼と保を一緒にするには無理がある。</li> </ul>                                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・幼，保それぞれで段階的に統廃合する。</li> </ul>                                   |
| 2.地域の活力                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の子で生まれる活性がなくなる</li> <li>・地域性がなくなる</li> <li>・小学校になると別々になる</li> <li>・親同士の交流が減る</li> </ul>              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・希望がある限り園を存続する。</li> <li>・保護者の行事運営の参加を促進する。</li> </ul>           |
| 3.教育内容                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員配置が困難</li> <li>・同じ園で提供時間が変わる</li> <li>・教育の質の低下</li> <li>・人数が増えると目が行き届かない</li> <li>・教員の負担増</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・預かり保育の時間の調整</li> <li>・民間保育と公立保育の調整</li> <li>・教員数を増やす</li> </ul> |

テーブル番号： 金浦 2

| ワークテーマ：幼保一体化に伴うメリット |                                                                                                                     |
|---------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 分類                  | 意見                                                                                                                  |
| 1.適正な集団規模           | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 一体的教育で一貫性ができる</li><li>・ 人数的には適正化されて子ども同士の育ちあいもあってよい結果、環境になると思います。</li></ul> |
| 2.経費節減              |                                                                                                                     |
| 3.高度教育              |                                                                                                                     |



テーブル番号： 金浦 2

| ワークテーマ：幼保一体化に伴うデメリットと解決策（案） |                                                                                                                                                  |                                                                             |
|-----------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------|
| 分類                          | 意見                                                                                                                                               | 解決策（案）                                                                      |
| 1.通園                        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの送り迎え親の負担増</li> <li>・通園が大変となる</li> <li>・送迎に負担</li> <li>・園がなくなるのは寂しい。通園が面倒になる。</li> </ul>              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・再考<br/>地域の理解納得が必要</li> </ul>        |
| 2.教育内容                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・先生がきめ細やかな指導ができない</li> </ul>                                                                              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・再考</li> </ul>                       |
| 3.地域特性                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・園児が環境になじまない</li> <li>・地域の違う子どもが育つか、育てられるのか。</li> <li>・子ども，施設だけで再編されるのか</li> <li>・具体的なものが見えない。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・再考<br/>地域の理解・納得。地域活性化の課題</li> </ul> |
| 4.跡地利用                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・建物土地の使用・利用</li> </ul>                                                                                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・城見から金浦へ<br/>金浦の高台に設置</li> </ul>     |

笠岡市議会報告会実施結果報告書

|               |                                                                                              |
|---------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|
| 開催日時          | 令和元年 7 月 3 0 日（火） 1 9 : 0 0 ~ 2 0 : 3 0                                                      |
| 開催場所          | 吉田文化会館                                                                                       |
| 出席議員          | 山本俊明，馬越裕正，大本益之，斉藤一信，大山盛久                                                                     |
| 参加者数          | 7 人                                                                                          |
| テーマ<br>ワーク    | <p>1 . 幼保一体化に伴うメリット<br/>意見記録票（別紙 1）のとおり</p> <p>2 . 幼保一体化に伴うデメリットと解決策<br/>意見記録票（別紙 2）のとおり</p> |
| そ の 他<br>特記事項 |                                                                                              |

テーブル番号： 吉田 1

| ワークテーマ：幼保一体化に伴うメリット |                                                                                                         |
|---------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 分類                  | 意見                                                                                                      |
| 1.地域栄える             | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 地域に子供が増える</li><li>・ 広域的な人的交流</li><li>・ 地域を超えたつながりが出来る</li></ul> |
| 2.子どもにとって<br>の環境整備  | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 集団の教育が受けられる</li><li>・ ある程度人が増えたら行事がしやすい</li></ul>               |

テーブル番号： 吉田 1

| ワークテーマ：幼保一体化に伴うデメリットと解決策（案） |                                                                                                              |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|-----------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 分類                          | 意見                                                                                                           | 解決策（案）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 1. 地域が衰退する                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域交流が無くなる</li> <li>・ 子どもの声が無くなる</li> </ul>                          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域行事に呼び込む、出向く</li> <li>・ 廃園地区へ子どもが出向く</li> <li>・ 廃園地区の人が出向く交流する</li> <li>・ 地区公民館活動に幼保補助の活動を</li> <li>・ 交流事業を増やす</li> <li>・ 送迎バスの確保</li> <li>・ 送迎バスの巡回方法を検討する</li> <li>・ 送迎にかかる手当支給</li> <li>・ 子ども手当から必要経費を引く</li> <li>・ ハードの整備</li> <li>・ そこまでせんでもええ</li> <li>・ 3世代で住む</li> </ul> |
| 2. 小規模教育のメリットが無くなる          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 少ない子どもの中で教育させたかったのに。</li> </ul>                                     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 3. 通園が不便                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 送迎が難しいな</li> <li>・ 集団による通園方法が難しいな</li> <li>・ お金の投資先に差が出る</li> </ul> |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 4. 地域にある施設の格差が生じる           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 残った施設の行き先不安・車が増えたら道が離合しにくい</li> <li>・ 駐車場が未整備だ</li> </ul>           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |

笠岡市議会報告会実施結果報告書

|             |                                                                                        |
|-------------|----------------------------------------------------------------------------------------|
| 開催日時        | 令和元年８月２日（金）１９：００～２０：３０                                                                 |
| 開催場所        | 神島公民館                                                                                  |
| 出席議員        | 奥野泰久，仁科文秀，原田てつよ，大月隆司，大本邦光                                                              |
| 参加者数        | １２人                                                                                    |
| テーマ<br>ワーク  | <p>１．幼保一体化に伴うメリット<br/>意見記録票（別紙１）のとおり</p> <p>２．幼保一体化に伴うデメリットと解決策<br/>意見記録票（別紙２）のとおり</p> |
| その他<br>特記事項 |                                                                                        |

テーブル番号： 神島 1

| ワークテーマ：幼保一体化に伴うメリット |                                      |
|---------------------|--------------------------------------|
| 分類                  | 意見                                   |
| 1.適正な集団規模           | ・ 集団生活が身につく                          |
| 2.地域の活気・充実          | ・ 施設が充実する（地域の発展）<br>・ 子どもが集まることで活気づく |
| 3.官民                | ・ 公立，民間が選べる。                         |

テーブル番号： 神島 1

| ワークテーマ：幼保一体化に伴うデメリットと解決策（案） |                                                                                                                                   |                                                                                                                         |
|-----------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 分類                          | 意見                                                                                                                                | 解決策（案）                                                                                                                  |
| 1.通園距離                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・状況が変わり困る人が出てくる</li> <li>・家から遠くなる</li> <li>・交通状況が気になる</li> <li>・通園するための準備が必要になる</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・スクールバスの導入，通園ボランティア制度，通園経費の支援</li> <li>・道路整備</li> <li>・お試し通園をして改善点の確認</li> </ul> |
| 2.地域の衰退                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの少ない地域がさらに寂しくなる</li> <li>・地域とのつながりがなくなる</li> <li>・地域性が薄れる</li> </ul>                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域行事の交流を増やす。</li> <li>・地域が衰退しないように幼稚園を残す。</li> </ul>                            |
| 3.子どもの変化                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・転園がストレスに</li> <li>・多くなると病気のリスクが上がる</li> </ul>                                             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・クラス数を増やす</li> <li>・福祉の充実子育てしやすい施策</li> </ul>                                    |

テーブル番号： 神島 2

| ワークテーマ：幼保一体化に伴うメリット |                                                                                                  |
|---------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 分類                  | 意見                                                                                               |
| 1.教育内容              | <ul style="list-style-type: none"><li>・再編により保護者にメリット</li><li>・幼保が同じになり公平</li></ul>               |
| 2.地域の活性化            |                                                                                                  |
|                     | <ul style="list-style-type: none"><li>・子どもたちの声が地域に活力</li><li>・年寄りが元気になる</li><li>・再編大歓迎</li></ul> |



テーブル番号： 神島 2

| ワークテーマ：幼保一体化に伴うデメリットと解決策（案） |                                                                                              |                                                                   |
|-----------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------|
| 分類                          | 意見                                                                                           | 解決策（案）                                                            |
| 1.通園                        | <ul style="list-style-type: none"><li>・騒音の問題が出るのでは</li><li>・園から遠くなる</li></ul>                | <ul style="list-style-type: none"><li>・園近くに優良住宅地の開発を行う。</li></ul> |
| 2.地域の衰退                     | <ul style="list-style-type: none"><li>・憩いの場の減少</li><li>・地域では幼稚園希望がある</li><li>・活力減少</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>・他地域との積極的な交流。</li></ul>     |

## む す び に

以下が令和元年度議会報告会の概要です。

アンケートの回収率は 96%でした。

年齢別出席者は、20才代と20才代未満は1人のみで、30～40才代では約47.3%、50～60才代では約24.3%、70才以上が27.0%となっています。

性別では、男性が48人、女性が26人で女性が男性の半分となっています。参加回数内訳では、「初めて」が51.4%で、「2～4回目」のが35.2%で、合わせて86.6%を占めています。

職業では、主婦が29.7%で最も多く、会社員、公務員が21.6%、その他が27.0%となっています。

「議会報告会に参加して」では、「大変良かった」と「良かった」を合わせると78.4%で、「あまり良くなかった」と「良くなかった」の12.1%を大きく上回っています。

このたびの「ワークショップについて」では、「大変良かった」と「良かった」が70.3%で、「あまり良くなかった」と「良くなかった」の21.6%の倍以上となっています。

「報告会での気づいた点」では、「自分の意見が出せて良かった。」「質問時間がないのが残念。もう少し時間があるといい。」などの報告会で気づいた事が56点示されました。

このたびの報告会では、ワークショップが初めての人もいて戸惑っている様子も伺えましたが、各自が自分の考えを示すことができたと思います。この市民の思いを議会が十分理解し、今後、議会報告会が市民、議会、執行部が一体となり、笠岡市の重要施策推進の一助になるよう努めてまいります。

次に、幼保一体化による統廃合のメリットでは、「集団生活、教育施設の充実、母親の生き方の選択肢が出来る。」「広域交流の中で幅広いつながりが出来る。」「少子化統合やむなし。」「再編整備を進めてほしい。」などの意見がありました。

デメリット、解決策においては、通園距離と時間、方法に関するもので、地域の廃園後の対応と懸念される姿についての具体的な意見や

解決策が示されました。

笠岡市の就学前児童数は、平成 25 年の 2,077 人から平成 31 年の 1,735 人と 342 人減少しています。急激な少子化、核家族化、共働きやひとり親家庭の増加等子育て環境の変化の中で笠岡市も厳しい行政下ではありますが、市議会はベストの道を実現するため適切な就学前教育を進めて参ります。